

無線ゲートウェイ一体型ケーブルモデム MNG-6300シリーズ取扱説明書

本説明書の内容の一部または全部をNet&Sysの許可なしに無断で転載することは禁止されております。本説明書内容につきましては将来予告なしに変更することがあります。  
Trademarks Microsoft, Windows95, 98 and Windows NT,2000,XP,Vista,7,8,10は、Microsoft Corporationの商標です。My NetGate (MNG)は、Net&Sysの商標です。その他全ての商標及び登録商標はそれぞれの所有者に帰属するものです。

ご使用になる前に本取扱説明書を最後までよくお読みになり、本製品の機能を正しくご利用ください。正しく使用いただけないと人命や財産に重大な影響を及ぼす事があります。また、この取扱説明書は使用開始後も大切に保管し、いつでも読める状態にしておいてください。

箱の中身を確認してください

以下の物がすべて入っているか確かめてください。梱包には万全を期しておりますが、万一不足している物や破損している物がありましたら、ご契約されたケーブルテレビ事業者までご連絡ください。

- MNG-6300本体 1台 若しくは MNG-6300 16CH 1台 ●ACアダプタ 1個
- 取扱説明書(本書) 1枚

安全にお使いいただくために

- 警告** 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
- 注意** 取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性または物的損害を負う可能性のある項目です。
- この表示は何かを禁止することをあらわします。図の中に禁止する項目が絵で表示される場合があります。
- この表示は丸の中に行わなければならない行為をあらわします。図の中に行うべき行為が示されています。

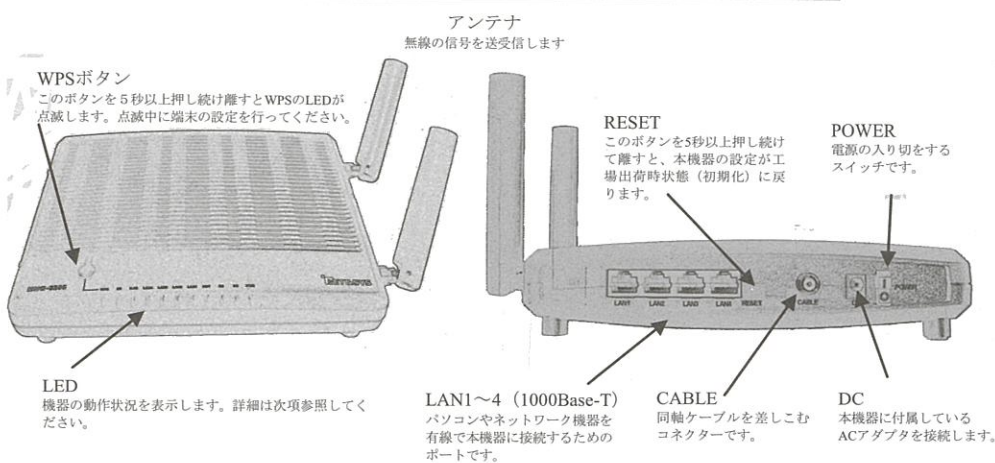
**警告**

- 異臭や煙が発生するなど異常が発生した時**  
本体に異常な発熱があったり発煙・異臭が発生した時は速やかにコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 異物を入れないでください。**  
本体内部に金属類などを差しこまないでください。また、液体が入るような場所では使わないでください。故障・感電の原因となります。
- 分解や修理・改造をしないでください。**  
ケースは絶対に開けないでください。お客様自身で修理や改造をおこなうと火災や感電・やけど・けがの原因となります。
- 付属以外のACアダプタは使用しない。**  
本製品に付属以外のACアダプタを使用すると火災・破裂・発煙の恐れがあります。
- 雷が発生している時・落雷や落雷の恐れがあるときはいったんACアダプタを抜き使用を中止してください。**  
感電や火災、故障の原因となります。
- 湿度の極端に高い場所や水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いをしないでください。**  
感電や故障、火災の原因となります。
- 破損したACアダプタを使用しない。**  
ACアダプタが故障したり、コードの被覆が破れた状態で使用すると、感電や火災の原因となります。

**注意**

- ACアダプタはコンセントに直接接続してください。タコ足配線をするとう加熱し、火災や感電の原因となります。
- 直射日光のあたる場所や高温多湿になる場所での使用は避けてください。
- 通気口をふさいだり、モデムの上に物を置いたりしないでください。内部に熱がこもり火災や故障の原因となります。
- 埃の多い場所に設置しないでください。内部に埃がたまると火災や発熱の原因となります。
- 振動のある場所には設置しないでください。モデムは精密機器の為、故障の原因となります。

各部の名称



LEDランプの表示について

LED表記 LEDの色	LEDに状態	本機器の状態
PWR 緑	点灯	本機器の電源が入った状態です。
	消灯	本機器の電源が切れた状態です。
DS 緑/青	点灯	下り信号がロックされた状態です。
	点滅	下り信号をサーチ中です。
	消灯	通信ができない状態です。
US 緑/青	点灯	上り信号がロックされた状態です。
	点滅	上り信号をサーチ中です。
	消灯	上り信号が検出されない状態です。
RDY 緑	点灯	正常に通信が可能な状態です。
	点滅	レインジング中です。
	消灯	正常に通信ができない状態です。
LAN1~4 緑/青	点灯/点滅	有線LAN接続のパソコンやネットワーク機器とリンクが確立しています。
	消灯	有線LANが未接続の状態です。
2.4G 緑	点灯	WiFi(802.11n/b/g)使用可能な状態
	点滅	WiFi(802.11n/b/g)で通信中の状態
	消灯	WiFi(802.11n/b/g)で通信ができない状態
5AC 緑	点灯	WiFi(802.11ac/a/n)使用可能な状態
	点滅	WiFi(802.11ac/a/n)で通信中の状態
	消灯	WiFi(802.11ac/a/n)で通信ができない状態
WPS 緑	点灯	WPS機能を利用してパソコンやネットワーク機器が接続に失敗した状態です。
	点滅	WPSボタンを押してWPS機能が利用できる状態です。
	消灯	WPS機能が利用できる状態です。

本機器の仕様

	下り(受信)	上り(送信)
周波数帯域	108MHz~1002MHz	5MHz~65MHz
占有帯域幅	6MHz/8MHz	200k/400k/800k/1.6M/3.2M/6.4MHz
変調方式	64QAM/256QAM	A-TDMA: QPSK, 8, 16, 32, 64QAM S-CDMA: QPSK, 8, 16, 32, 64, 128QAM
シンボルレート	5.057/5.361Ksymbols/sec	160, 320, 640, 1280, 2560, 5120Ksymbols/sec
データレート	240Mbps/sec(64QAM) 320Mbps/sec(256QAM)	0.32~40Mbps (QPSK) 0.64~80Mbps (16QAM) 0.96~120Mbps (64QAM)
入出力パワー	-17dBmV~+17dBmV	A-TDMA:+8dBmV~+58dBmV (QPSK) +8dBmV~+55dBmV (8, 16QAM) S-CDMA:+8dBmV~+53dBmV (QPSK128QAM) +8dBmV~+54dBmV (32, 64QAM)

機器仕様

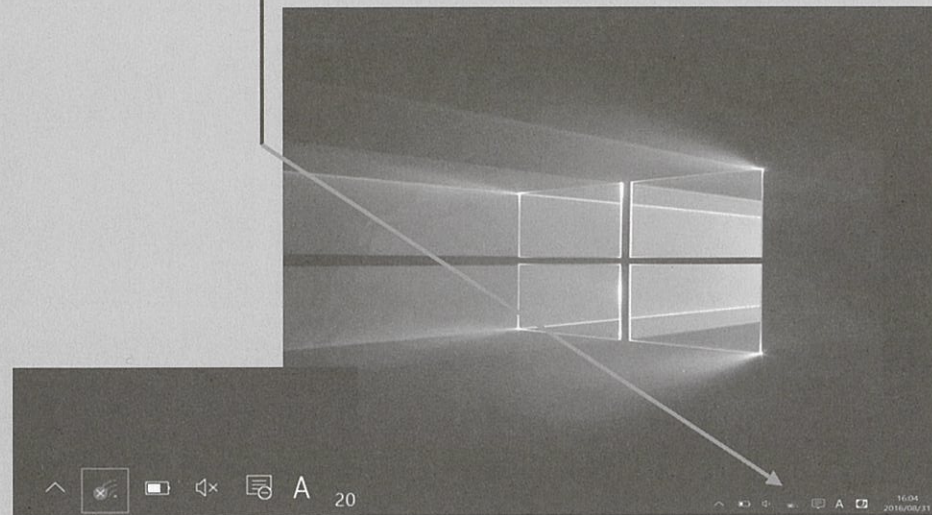
電源入力	本体 DC12V 2A (ACアダプタ) ACアダプタ AC:100V (50Hz/60Hz)
消費電力	MNG6300 18W、MNG6300 16CH 20W
温度	動作周囲温度0℃~40℃ 保管温度 -10℃~70℃
湿度	動作周囲湿度 5%~90% 結露なきこと
外形寸法	幅214×高さ41×奥行165mm (突起部は含まず)
質量	約460g

インターフェース仕様

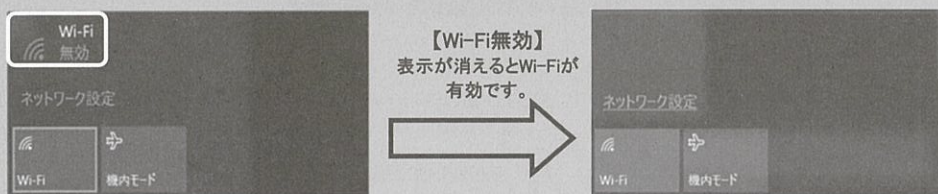
有線LAN	100BASE-T/1000BASE-TX/1000BASE-T RJ45 4ポート (Auto-negotiate with Auto-MDIX)
無線LAN	IEEE802.11n/IEEE802.11g/IEEE802.11b 2.4GHz~2.484GHz (1~13ch) IEEE802.11n/IEEE802.11a/IEEE802.11ac W52 5.15GHz~5.2GHz (36/40/44/48ch) W53 5.25GHz~5.35GHz (50/56/60/64ch) W56 5.47GHz~5.725GHz (100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch)
ケーブルテレビ	75Ω F型コネクタ

## Windows 10

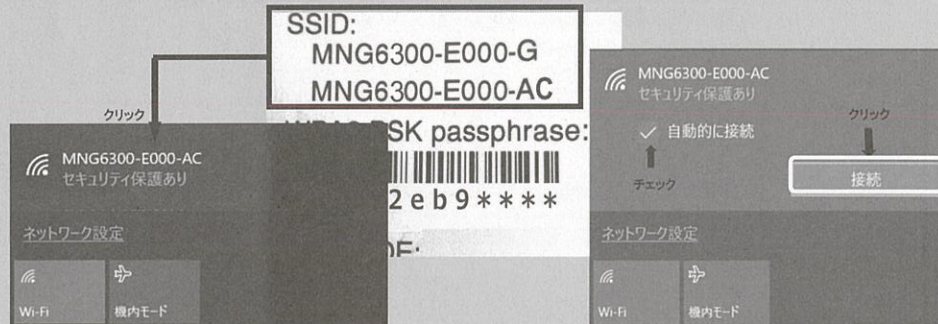
1. パソコンの電源をONにします。
2. ホーム画面右下にあるネットワークアイコンをクリックしWiFiネットワークが有効、無効確認ください。



3. 無効な場合にはネットワークアイコンをクリックしWiFiネットワークを有効化してください。

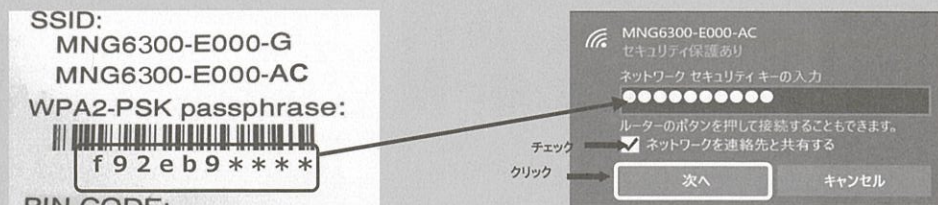


4. ワイヤレスネットワーク一覧が表示されたら、本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「MNG6300-\*\*\*\*-G」または「MNG6300-\*\*\*\*-AC」に記載されている接続先を選択しクリックします。次の画面が表示されたら「自動的に接続する」にチェックをいれて「接続」をクリックします。

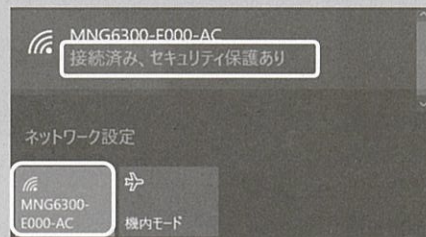


※ご利用の端末によっては「MNG6300-\*\*\*\*-G」の接続先しか表示されない場合がございます。

5. 本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「WPA2-PSK Passphrase」に記載されている値を入力し「次へ」をクリックします。



6. 「手順4.」で選択した接続先SSIDに「接続済み」と表示される事を確認します。



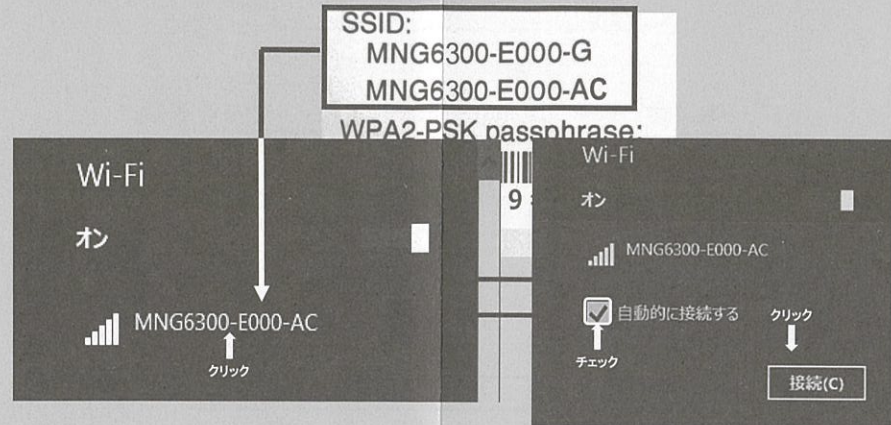
以上で完了です。Webブラウザなどを起動しインターネットに接続できている事を確認ください。

## Windows 8.1

1. パソコンの電源をONにします。
2. スタート画面の右端から内側にスワイプし「設定」をタップします。マウス利用時は画面の右端をポイントし、「設定」をクリックします。次の画面が表示されたら「ネットワークアイコン(利用可能)」をタップまたはクリックします。



3. ワイヤレスネットワーク一覧が表示されたら、本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「MNG6300-\*\*\*\*-G」または「MNG6300-\*\*\*\*-AC」に記載されている接続先を選択しクリックします。次の画面が表示されたら「自動的に接続する」にチェックをいれて「接続」をクリックします。

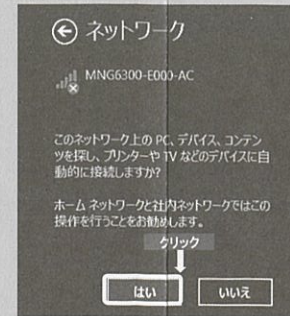


※ご利用の端末によっては「MNG6300-\*\*\*\*-G」の接続先しか表示されない場合がございます。

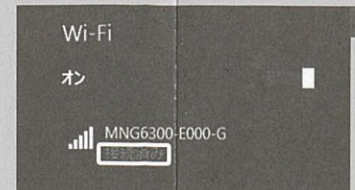
4. 本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「WPA2-PSK Passphrase」に記載されている値を入力し「次へ」をクリックします。



5. 「PCの共有をONにしてこのネットワークデバイスに接続しますか？」と表示されたら「はい共有をONにしてデバイスに接続します」をクリックします。



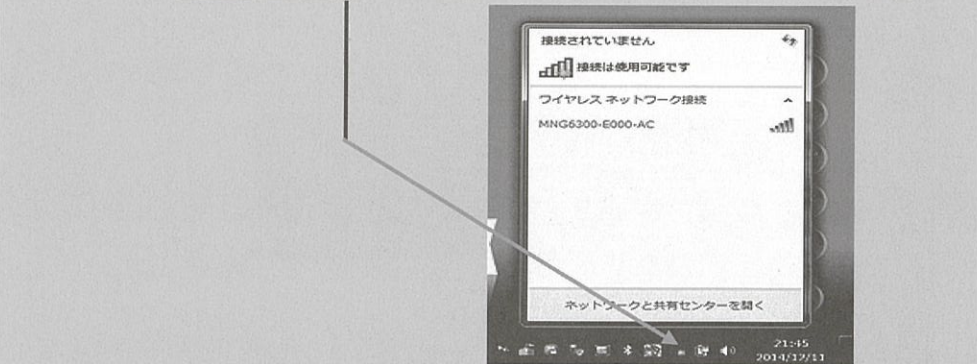
6. 「手順3.」で選択した接続先SSIDに「接続済み」と表示される事を確認します。



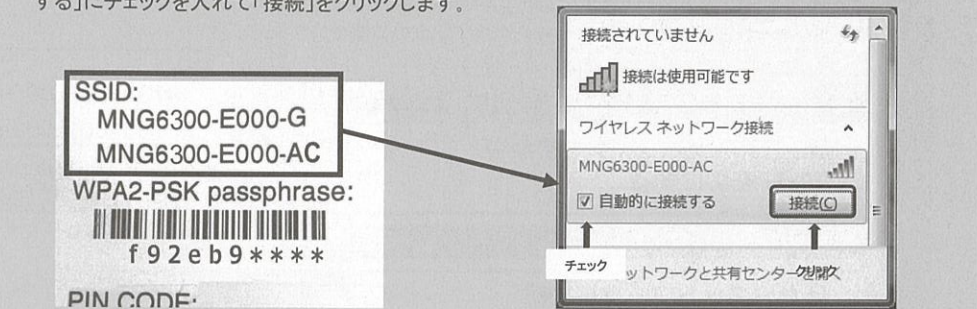
以上で完了です。Webブラウザなどを起動しインターネットに接続できている事を確認ください。

## Windows 7

1. パソコンの電源をONにします。
2. タスクトレイの「ネットワークアイコン」をクリックし

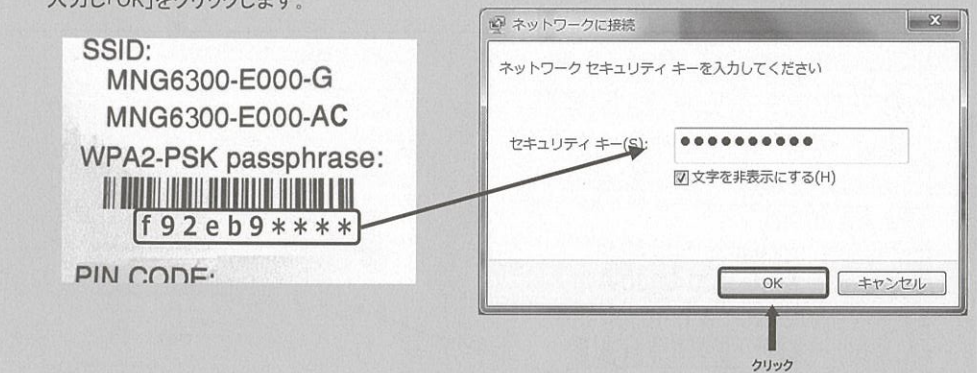


3. ワイヤレスネットワーク接続が表示されたら、本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「MNG6300-\*\*\*\*-G」または「MNG6300-\*\*\*\*-AC」に記載されている接続先を選択し、「自動的に接続する」にチェックを入れて「接続」をクリックします。



※ご利用の端末によっては「MNG6300-\*\*\*\*-G」の接続先しか表示されない場合がございます。

4. 本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「WPA2-PSK Passphrase」に記載されている値を入力し「OK」をクリックします。




5. タスクトレイのネットワークアイコンをクリックし、現在の接続先に「手順3.」で選択した接続先SSIDの右側に「接続」と表示されている事を確認します。



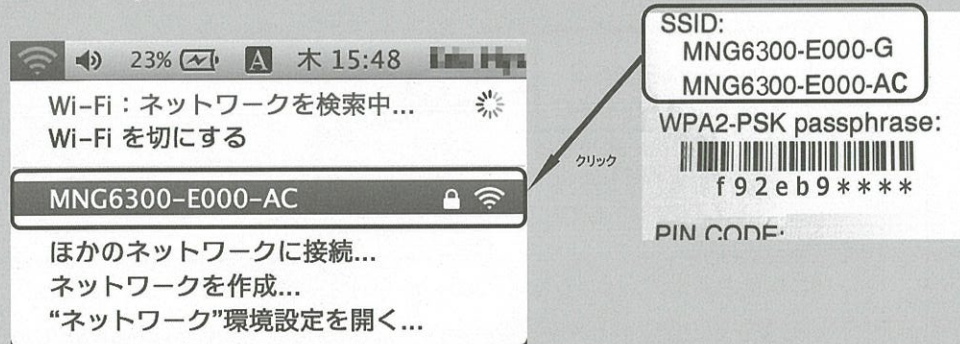
以上で完了です。Webブラウザなどを起動しインターネットに接続できている事を確認ください。

## Mac OS

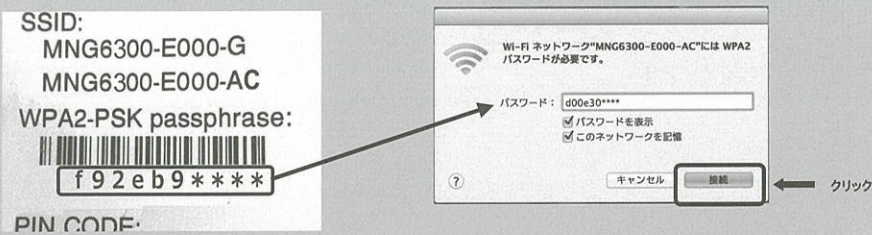
1. パソコンの電源をONにします。
2. 画面上部のバーから、ネットワークアイコンを選択しクリックします。




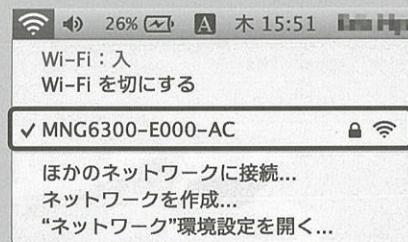
3. Wi-Fi画面で本製品裏に貼付されているパラメーターシールのSSID「MNG6300-\*\*\*\*-G」または「MNG6300-\*\*\*\*-AC」に記載の接続先をクリックします。



4. 本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「WPA2-PSK Passphrase」に記載されている値を入力し「接続」をクリックします。



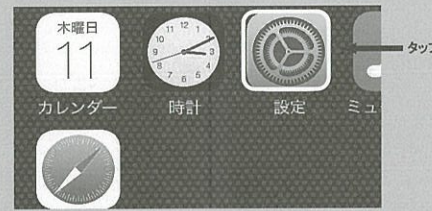
5. 4の設定で接続先として選択した「MNG6300-\*\*\*\*-G」または「MNG6300-\*\*\*\*-AC」にチェックマークが表示されている事を確認します。



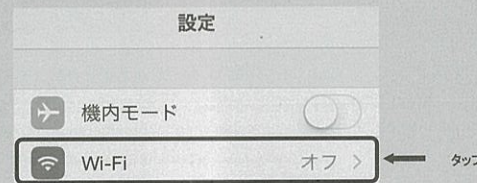
以上で完了です。Webブラウザなどを起動しインターネットに接続できている事を確認ください。

## iPod touch/iPhone/iPad

1. 端末の電源をONにします。
2. ホーム画面で「設定」をタップします。



3. 設定画面で「Wi-Fi」をタップします。




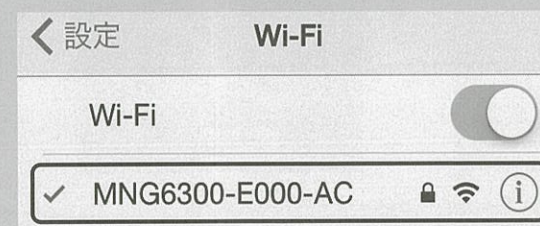
4. Wi-Fi画面で本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「MNG6300-\*\*\*\*-G」または「MNG6300-\*\*\*\*-AC」に記載の接続先をタップします。



5. パスワードの欄に本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「WPA2-PSK Passphrase」に記載されている値を入力し「Join」をタップします。



6. 4の設定で接続先として選択した「MNG6300-\*\*\*\*-G」または「MNG6300-\*\*\*\*-AC」にチェックマークが表示されている事を確認します。



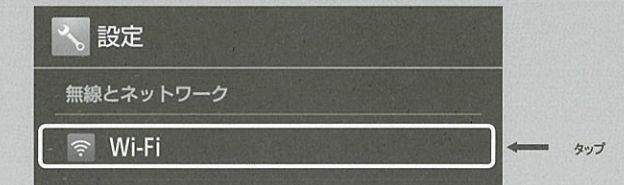
以上で完了です。Webブラウザなどを起動しインターネットに接続できている事を確認ください。

## Android

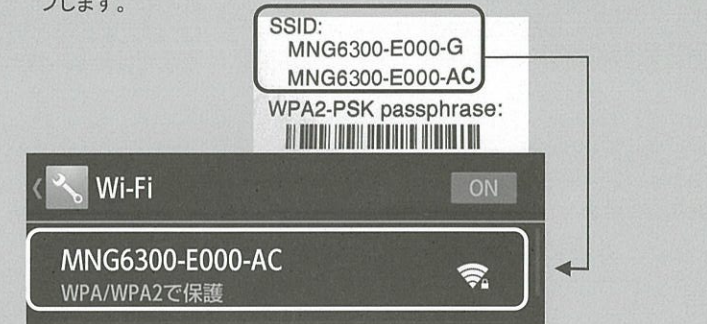
1. 端末の電源をONにします。
2. ホーム画面で「設定」をタップします。



3. 設定画面で「Wi-Fi」をタップします。



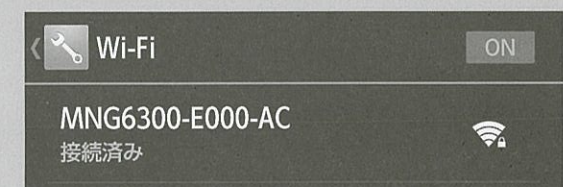
4. Wi-Fi画面で本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「MNG6300-\*\*\*\*-G」または「MNG6300-\*\*\*\*-AC」に記載の接続先をタップします。



5. 本製品裏に貼付されているパラメーターシールの「WPA2-PSK Passphrase」に記載されている値を入力し「接続」をタップします。



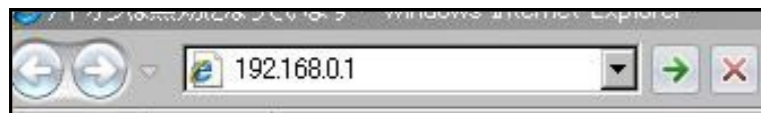
6. 4の設定で接続先として選択した「MNG6200-\*\*\*\*-G」または「MNG6200-\*\*\*\*-A」に下が「接続済み」となっている事を確認します。



以上で完了です。Webブラウザなどを起動しインターネットに接続できている事を確認ください。

## Web設定画面へのログイン

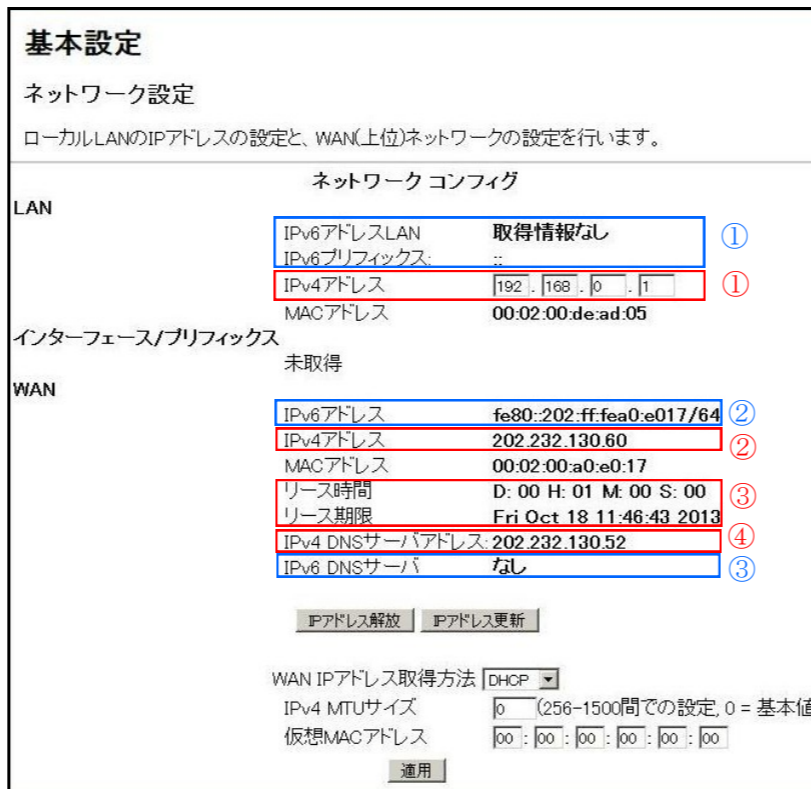
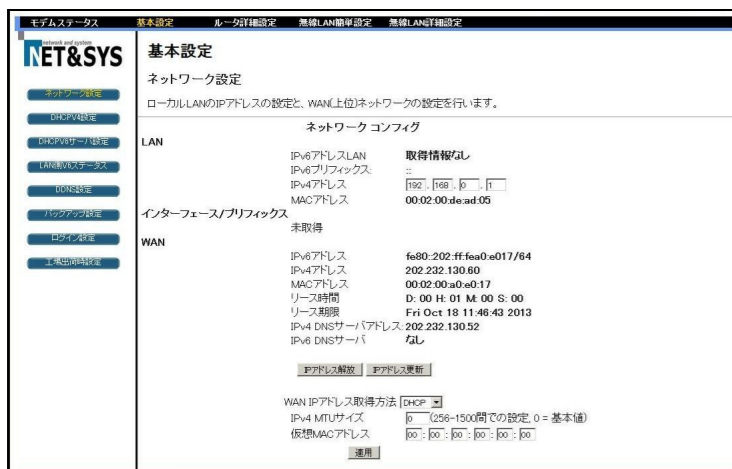
1. 本製品とパソコンを有線（LANケーブル）もしくは無線で接続します。
2. Webブラウザ(Internet Explorer、Firefox、Safari、Chromeなど)を起動し、192.168.0.1を入力し[Enter]キーを押す。



3. ユーザー名、パスワードを入力し[OK]ボタンを押す。  
入力するユーザー名とパスワードは、本製品に貼付されているラベル記載の Login/passwordを確認ください。  
※お客様にてユーザー名とパスワードを設定された場合は設定内容が反映されています。



4. ログインに成功すると以下の画面が表示されます。



加入しているケーブル局がIPv4対応の場合表示されます。

- ①初期値 192.168.0.1（本製品に貼付のシールに記載）変更が可能ですが、他のSSIDで予約されていて使用できない値を入力した場合はエラーが表示されます。
- ②上位ネットワークから割り当てられたIPv4アドレスが表示されます。
- ③IPv4アドレスのリース時間とリース使用期限が表示されます。
- ④IPv4のDNSサーバのアドレスが表示されます。

加入しているケーブル局がIPv6対応の場合表示されます。

- ①LAN側のIPv6のリンクローカルアドレスとDHCP-PDで取得したIPv6アドレスのプレフィックス部分が表示されます。
- ②上位ネットワークと通信するためのIPv6リンクローカルアドレスが表示されます。
- ③IPv6のDNSサーバのアドレスが表示されます。

LAN MACアドレス：本機のLAN側のMACアドレスが表示されます。

WAN MACアドレス：本機のWAN側（上位との通信用）のMACアドレスが表示されます。

WAN IPアドレス取得方法：通常は【DHCP】のままご使用ください。

IPv4MTUサイズ：MTUサイズを指定します。

設定が完了したら **適用** を押してください。



DHCPサーバ機能：DHCPサーバ機能をボタン 有効 無効 で設定します。  
初期設定では【有効】となっています。

開始アドレス：端末に割り当てる範囲の最初のIPアドレスを入力します。

接続可能な端末の数：本機に同時に接続できる端末の数を設定します。

リースタイム：DHCPサーバ機能で割り当てるIPアドレスの有効期限を分単位で入力します。

DHCPクライアント情報：IPアドレスの払い出し情報を確認することができます。  
端末のリース情報を削除する場合は、削除したい行を選択し **強制解除** を押します。

## 基本設定

### LAN側V6ステータス

LAN側のIPv6に関連する情報を表示します。

#### ステータスアドレスの自動設定

[IPアドレス](#) [MACアドレス](#) [外部からのアクセス状態](#)

本製品に接続された端末のIPv6情報が表示されます。

端末に割り当てられたIPv6アドレス、IPv6アドレスを取得した端末のMACアドレスが確認できます。

注意：本ページに情報が表示されるのは本製品が、上位からIPv6アドレスを取得した場合のみとなります。

## 基本設定

### DDNS設定

ダイナミックDNSサービスの設定を行います。

DDNSサービス	無効
ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="text"/>
ホスト名	<input type="text"/>
IPアドレス	202.232.130.60
ステータス	DDNSサービスが有効にされていません。
	<input type="button" value="適用"/>

DDNSサービス：DDNSサービス機能を有効にするか無効にするかを設定します。初期設定では【無効】となっています。

サービスを開始するにはDDNSサービス  を選択し、ユーザー名  パスワード  にDDNSサービスで登録した情報を入力し、 を押します。IPアドレスとステータス情報が表示されます。

## 基本設定

### バックアップ設定

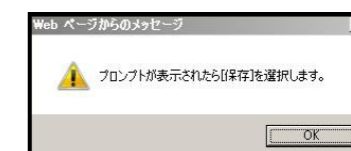
設定情報のバックアップ、バックアップした設定を復元します。

<input type="button" value="参照..."/>	ファイルが選択されていません。	<input type="button" value="復元"/>
		<input type="button" value="バックアップ"/>

本製品に設定した情報のバックアップを行ったり、バックアップした情報の復元を行います。

#### 本製品の設定情報のバックアップ方法

1.  ボタンを押します。
2. 下記の画面が表示されたら【OK】ボタンを押す。



3. 表示されたダイアログボックスの【保存】ボタンを押す。



GatewaySettings.binのファイル名で保存されます。保存先は使用するブラウザによって異なりますので、ご自身で確認ください。

#### 本製品の設定情報の復元方法

1.  ボタンを押し、バックアップで保存したファイルを選択してください。
2. GatewaySettings.binファイルを選択し、 ボタンを押します。

### 基本設定

#### ログイン設定

WEB設定画面のログインID/パスワードを設定及びモデムの動作モードの変更を行います。

変更するユーザーID

新しいパスワード

新しいパスワード(再入力)

現在のパスワード

動作モード ブリッジモード ルータモード

ログイン設定（ユーザーID・パスワード）の設定を行います。

1. 変更するユーザーID：変更するユーザーIDを入力します。
2. 新しいパスワード：変更するユーザーIDの新しいパスワードを入力します。
3. 新しいパスワード（再入力）：入力ミス防止のため、再度同じものを入力します。
4.  ボタンを押すと新しいパスワードに変更されます。

### 基本設定

#### 工場出荷時設定

設定情報の全てを工場出荷時状態へ戻しますか？ 有効 無効

本製品を工場出荷時（初期化）の設定に戻します。

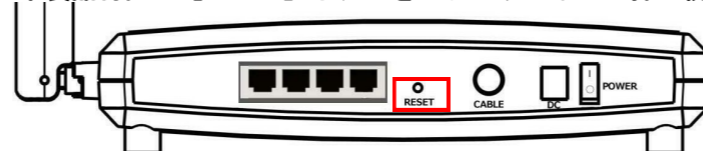
初期化をすると本製品の設定内容がすべて消去されます。初期化する前に設定情報のバックアップをするか、必要な情報をメモなどに控える事をお勧めします。

1. 設定情報の全てを工場出荷状態へ戻しますか？ 有効 無効 を選択。
2.  ボタンを押すと、本製品が再起動し工場出荷状態に戻ります。

#### ハードウェアでの工場出荷時（初期化）の設定

お客様自身で設定されたパスワードを忘れてしまった場合、何らかの原因で設定用Web画面にログインできなくなった場合は以下の手順で初期化をすることができます。

1. 本製品が正常にオンラインになっている事を確認する。  
オンライン状態の確認は本製品に同梱されている取扱説明書【LEDランプの表示について】をご参照ください。
2. 本製品背面の【RESET】ボタンをつまようじなどで押し続けてください。



3. すべてのLEDランプがいったん消灯し、再度点滅し始めれば初期化の完了です。

**注意：本製品の初期化を行うと、再設定が必要となりますので設定内容を事前に控えておくなどしてください。**

### ルータ詳細設定

#### オプション設定

ゲートウェイ詳細情報の設定を行います。

WAN側からPING応答ブロック 有効 無効

IPsecパススルー 有効 無効

PPTPパススルー 有効 無効

遠隔操作 有効 無効

マルチキャスト通過 有効 無効

UPnP有効化 有効 無効

パススルーMACアドレス(設定例: 01:23:45:67:89:AB)

アドレスエントリ数: 0/32

#### WAN側からのPING応答ブロック

：WAN側からのPINGに回答させたい場合はチェックをはずしてください。  
初期設定は【有効】（PING応答しない）になっています。

#### IPsecパススルー

：VPNで利用される暗号化通信を通過させるか指定します  
初期設定は【無効】となっています。

#### PPTPパススルー

：VPNで利用される暗号化通信を通過させるか指定します。  
初期設定は【無効】となっています。

#### マルチキャスト通過

：マルチキャストを通すかの設定をします。  
初期設定は【有効】（マルチキャストを通す）となっています。

#### UPnP有効化

：UPnP機能を使用するかの指定をします。  
初期設定は【有効】となっています。  
本機能を無効にすると一部のアプリケーションで通信が制限されたり動作しなくなったりする事があります。

#### パススルーMACアドレスの設定

：パススルーさせたい機器のMACアドレスを入力し  を押してください。最大で32アドレスまで設定可能です。

#### 設定したMACアドレスの削除

：削除したいMACアドレスの行を   選択して  を押してください。

すべてのMACアドレスを削除する場合は行を選択せずに  を押してください。



## ルータ詳細設定

### ポートフォワード設定

LAN側に設置されたWEBサーバ、メールサーバなどの特定のポート番号に対して、をインターネット側からのトラフィックをLAN側へフォワード(転送)する設定を行います。

IPv4生成 IPv6生成

ローカル

IPアドレス 開始ポート 終了ポート ポート 現状 有効 全削除

Application	Port
HTTP	80
FTP	21
TFTP	69
SMTP	25
POP3	110
NNTP	119
Telnet	23
IRC	194
SNMP	161
Finger	79
Gopher	70
Whois	43
rtelnet	107
LDAP	389
UUCP	540

WAN側から特定のポート番号宛でのトラフィックをLAN側に転送します。

転送先のLAN側のIPアドレスを指定します。

転送する開始ポート番号と終了ポート番号を指定します。

トラフィックの種類【TCP】【UDP】【両方】を指定します。

ブロックする場合は【有効】にチェックを入れます。最大10まで設定可能です。

上記の設定項目の変更を行った場合は必要に応じて IPv4生成 IPv6生成  
いずれかのボタンを押してください。

## ルータ詳細設定

### ポートトリガー設定

ポートトリガー機能はアウトバウンドパケットポートをトリガーとして、インバウンドパケットの指定ポート番号を一時的に開けるものです。LANをWANに対してステルスに保ったまま、ポート番号のコントロールができます。

生成

トリガー範囲 ターゲット範囲

開始ポート 終了ポート 開始ポート 終了ポート ポート 現状 有効 全削除

トリガーポートで指定したポート番号宛でのトラフィックをLAN側から受信すると解放ポートで指定したポート番号宛でのトラフィックをWAN側からLAN側へ解放します。このWAN側からのトラフィックはトリガーとなったLAN側の端末へ転送します。

トリガーポート：LAN側のトリガーとなるポート番号を指定します。

解放ポート：トリガーを受けた際のWAN側からの解放するポート番号を指定します。

トラフィックの種類【TCP】【UDP】【両方】を指定します。

設定を有効にする場合は【有効】にチェックを入れます。最大10まで設定可能で初期設定では無効（解放・転送はしない）になっています。

上記の設定項目の変更を行った場合は 生成 ボタンを押してください。

ここでは2.4GHzの設定画面で解説しますが5GHzでも設定内容は共通となります。

## 無線LAN詳細設定

### 2.4GHz無線信号設定

無線ネットワークの全般の設定を行います。

ネットワーク名(SSID) MNG6300-A454-G

無線LANで使用するネットワーク名 (SSID) を設定します。

初期設定では本製品に貼付されたラベルに記載されている【SSID】を確認ください。

SSID:  
MNG6300-E000-G  
MNG6300-E000-AC

無線n/g/bの初期設定値は[-G]

無線n/a/ACの初期設定値は[-AC]となっています

無線 有効

無線通信の[有効][無効]の設定を指定します。

初期設定では[有効] (無線通信可能) となっています。

帯域幅 40 MHz 現在の帯域幅: 40MHz

使用する帯域幅を設定します。

802.11b/g、802.11aでは20MHzの帯域幅のみが選択できます。

802.11nの場合は40MHzの帯域幅を使用する事でより高速な通信が可能です。

802.11ACの場合は80MHzの帯域幅を使用する事でより高速な通信が可能です

コントロールチャンネル側波帯(40 MHz使用時のみ) 上側 使用中の側波帯: 下側

802.11nで使用する帯域幅を40MHzに設定した場合において、隣接する20MHzのチャンネルのうちコントロールチャンネルとして上側・下側のどちらを使用するか設定します。

初期設定は[上側]になっています。

現在使用中のチャンネル 自動 使用中チャンネル: 1 \*\*\*干渉レベル: 使用可能

使用する無線チャンネルを指定します。自動を選択した場合周囲の電波状況に応じてチャンネルが選択され[使用中チャンネル]に表示されます。

初期設定は[自動]となっています。

設定が完了したら **適用** を押してください。

設定内容を初期設定に戻す場合は **初期設定に戻す** を押してください。

## 無線LAN詳細設定

### プライマリWiFi設定

プライマリ無線ネットワークの設定と、暗号化の設定を行います。

暗号モード WPA2-PSK

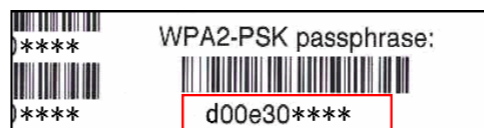
無線通信の暗号化の認証方法を設定します。セキュリティレベルの高さは1. WPA/WPA2(AES) 2. WPA/WPA2(TKIP)の順となります。

WEPおよび無効についてはセキュリティを必要とされる通信を行う場合には使用しない事をお勧めします。

初期設定は【WPA2-PSK】となっています。

WPA-PSK、WPA2-PSKで使用するWPA暗号化キーを設定します。キー表示にチェックを入れると使用中の暗号化キーを確認することができます。

初期設定されている暗号化キーは本製品に貼付されているラベルのPassphraseを確認ください。



## 簡単接続(WPS)機能

WPS

WPS Config State: Configured

モデム本体にあるWPSボタンを5秒以上押し続けてください。WPSのLEDが点滅中に子機の接続作業をしてください。

デバイス名 MNG6300

### 無線LANアクセスポイントのPINコード

UUID:45d1d51fb21b579ba11680c4a496be23

PIN: 23486898 PINコード生成

端末追加 追加

端末PIN

許可された端末MAC

### 簡単接続 (WPS機能)

WPS対応端末ではWPA-PSKまたはWPA2-PSKのセキュリティに簡単に接続することができます。本機能の【有効】【無効】を設定します。

初期設定値では【WPS機能有効】となっています。

### PINコードをWPS端末に設定し接続する場合

: PIN 18903966 PINコード生成 を押すと新しいPINコードが生成されます。このPINコードを端末に登録する事で接続できます。

### WPS対応端末のPINコードを本製品に登録する場合

: 端末追加 追加 を押し 端末PIN にWPS端末のPINコードを入力します。

### 本製品プッシュボタン方式を使用し接続する場合

: WPS端末を操作し、端末側のWPSボタンを有効にします。1分以内に本製品のWPSボタンを5秒以上押す事により接続ができます。

ネットワーク名(SSID) MNG6200-E016-G

### 無線LAN詳細設定

#### アクセス制御設定

無線LANネットワークへ接続する端末をMACアドレスで制御する設定を行います。

無線インタフェース

MACアドレス制御有効化

MACアドレス

<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

無線接続端末情報

MACアドレス	経過(s)	RSSI(dBm)	IPアドレス	ホスト名	モード	速度(kbps)
5C:51:4F:73:08:3E	325	-34	192.168.0.10	Lenovo-PC	AC	6500

本製品に接続する端末をMACアドレスで制御します。

初期設定では【無効】（制御しない）になっています。

#### 制御の有効化方法

MACアドレス制御有効化  を選択し、ブロックしたいMACアドレスを  のように入力し  を押してください。

最大で20アドレスまで登録可能です。

### 無線LAN詳細設定

#### WMM設定

無線LANマルチメディアのQoSに関する設定を行います。

WMMサポート

No-ACKモード

省電力モード

WMM（WiFi MultiMedia）のQOS（優先制御）をサポートさせるかの設定をします。

通常では初期設定のままご使用ください。

### 無線LAN詳細設定

#### WiFi信号ブリッジ設定

無線リピータを接続するための、無線ブリッジ(WDS)設定を行います。

無線ブリッジ機能

無線リピータMACアドレス  (設定例: 01:23:45:67:89:AB)

無線リピータを接続するための無線ブリッジ設定を行います。

初期設定では【無効】となっています。

#### 無線リピータ接続方法

無線ブリッジ機能  にする。

無線リピータMACアドレス  のように入力し  を押してください。